

NPO 法人日本シーティング・コンサルタント協会

2025 年度通常総会議事録

- 1 開催日時 2025 年 2 月 22 日（土）13：00～13：45
- 1 開催場所 WEB 会議（Zoom ミーティング）
基地局：フレンドリー貸し会議室八丁堀
- 1 出席役員 理事：森田智之、岩谷清一、土中伸樹、阿部高家、土居道康、白銀暁
前田哲、竹内章朗、亀ヶ谷忠彦、古田大樹、川崎圭太、小原謙一、
溝井昌子、佐藤千晃、河野伸吾
監事：大場薫
- 1 議 題 第 1 号議案 2024 年度事業報告並びに決算の承認について
第 2 号議案 2024 年度監査報告
第 3 号議案 2025 年度事業計画並びに予算（案）について

1 議事の経過の概要及び議決の結果

フレンドリー貸し会議室八丁堀に森田、岩谷、土居、白銀、竹内理事と事務局丸山、野口が集合、Zoom ミーティングにて他の理事 10 名、監事 1 名が参加、また正・専門会員 27 名が視聴した。

13 時に土中副理事長より開会が宣言された。

事務局長から定款第 30 条の規定による定足数報告が行われた。

2024 年度の会費納入会員数 495 名。期限内に Web フォーム入力された総数は 284 名、内無効票 7 名で有効数は 277 名となり、過半数に達したため本総会は成立した。

有効票の内訳は議決権行使書 30 名、委任状 247 名、委任先は議長 136 名、多数意見 111 名であった。

続いて総会資料修正の報告があった。

- ・ 1 ページ 【2025 年度役員体制】 下 3 行 下線部を削除

理事：溝井昌子・・・~~＜新任＞~~

理事：佐藤千晃・・・~~＜新任＞~~

理事：河野伸吾・・・~~＜新任＞~~

- ・ 10 ページ 社会局に下線部追記

12 行目 (岩谷副理事長、阿部理事 (局長)、竹内理事、河野理事)

36 行目 (岩谷副理事長、阿部理事 (局長)、竹内理事、河野理事)

- ・ 11 ページ 社会局に下線部追記

2 行目 (岩谷副理事長、阿部理事 (局長)、竹内理事、河野理事)

理事長より議長団が選任され、議長に岩谷清一氏を、書記に丸山陽一氏を指名した。また議事録署名人に基地局参加の竹内章朗氏、野口僚子氏を指名した。

【第1号、第2号議案】 森田理事長より2024年度事業並びに決算について、資料に沿って報告があった。尚、今年度よりNPO法人会計基準の指定様式にて資料作成されていることの説明が加えられた。続けて2024年度監査報告を大場監事が行った。

次に岩谷議長より総会フォームへの事前質問・意見がなかった旨報告があった。Web視聴者にも質問・意見を求めたが何も出なかった。

丸山事務局長より議決権行使書の表決結果の報告があり、賛成277票（議決権行使書30票、森田議長委任分136名と多数意見111名を含む）、反対・保留なしで1号議案は承認された。

【第3号議案】 2025年度事業計画と予算案について、資料に沿って森田理事長から説明があった。

次に岩谷議長より総会フォームへの事前質問・意見がなかった旨報告があった。Web視聴者にも質問・意見を求めたが何も出なかった。

丸山事務局長より議決権行使書の表決結果の報告があり、賛成277票、反対・保留なしで第3号議案は承認された。

岩谷議長が議案書の「案」の字の削除を指示した。

【教会への意見・質問への回答】

岩谷議長より、総会フォームに記載されていた協会への意見・質問への回答を森田理事長に求めた。

意見1 「シーティングコンサルタントの間口が広がったことで、研修の多様性も生まれてることだと思う。その意味で、以前は他のシーティング研修については単位に含めなかったが、間口が広がった現状を鑑みると、セラピストの身体機能評価の是非に問われることはなく、他の研修参加においても単位として認めるなどの対応が肝要かと思うがどうか」

森田理事長回答： 昨今シーティングに関する研修は他でも開催されている。当協会としては、主催するセミナーに参加し単位を取得することで知見・技術向上はもちろんだが、仲間づくり・情報共有というところが重要と考えている。そのために現段階では当協会主催の研修のみ単位認定としている。他主催の研修会については内容の精査が難しいこともあるが、今後の課題としたい。

意見2 「車椅子シーティングとメンテナンスはとても密接な関係にある。以前質問した際に車椅子安全整備士の話もあったが、それではハードルが高いと感じる。SCの協会で考える、簡易的なメンテナンスの習得も必要ではないか」

森田理事長回答： 基礎課程Aコースの講義2「車椅子の安全と有効利用」があり、そこで触れている。まずはこれを確認していただき、不十分な点があればご指摘いただきたい。

意見3 「多くの方が集まるシンポジウムでは、明日から使えるHowToなどの紹介や

発表があるといいと感じた。持ち帰り現場で伝える人がいないとニッチな分野になってしまう。時代が変わり、若い方が介入で変わることを知ることによって会員が増えたり協会が盛り上がるのではないかと感じている。発信の仕方も動画で見せるインスタグラムの活用などがあると興味を持ってくれる方はいるかと思う。」

森田理事長回答： 二点の指摘と思うが、まず「明日から使える How To の紹介」では、昨年の第 19 回日本シーティングシンポジウムでハンズオンセミナーを開催した。第 20 回大会でもこれを拡充するよう企画している。このような場を利用して実技面の How To を習得してほしい。

「動画を用いたインスタグラムの活用」については、今年度広報委員会を立ち上げた。どのように SNS を活用し会員に届るかを検討する場となるので、ご意見あれば伺いたいし、拡散等でご協力いただければと思う。

意見 4 「ホームページを改訂して見やすいようにしてほしい」

森田理事長回答： ホームページは数年前に大幅に改定した。執行部で思う「見やすさ」を基に作っているものだが、わかりにくい点、気がついた点等あれば具体的にご意見いただきたい。

意見 5 「愛媛県の方で実技研修を開催してほしい」

森田理事長回答： 研修会は西日本・東日本で年 1 回ずつは開催できるよう企画している。特定の県のみで開催することは難しいので、ご理解いただきたい。今後、近隣で開催があった際はぜひご参加いただきたい。

意見 6 「監査等の経ていない未確定部分の資料を基に議決や委任を求める姿勢はいかがなものか。他の士会や研究会に参加しても、このように求められるのは貴会のみ。特に議決を行使したい、訴えたいという内容があるわけではないが、このような対応が当たり前のように繰り返されていることに、一会員として疑問を感じる。」

森田理事長回答： 以前の対面総会の際は、大会当日に資料配布し参加できない方が委任状を提出する方式であった。コロナ禍で Web 総会が認められ、対面会場がない中で議決権行使書という選択肢を追加した。そうすると総会資料も早くに作成する必要があるが、現体制では 2 月初旬が精一杯である。資料完成前でも少しでも協会事業を理解していただきたく未完成でも資料を送っている。監査含めてしっかり確認したい方は完成資料配布を待って議決権行使書を提出いただきたいし、未完資料でも委任いただける方は完成前に委任状提出いただければと思う。総会のあり方も現行が最善とは思っていないが経費削減効果もあるため、当面はこの方式で行っていく。

貴重なご意見ありがとうございました。

議長は Web 視聴者に追加の意見・質問を募ったが、特に出なかった。

議長は、以上を持って本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、議長団を解任した。ついで岩谷議長が退任した。

土中副理事長により 13 時 45 分に閉会が宣言された。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人が記名押印する。

2025 年 2 月 22 日

特定非営利活動法人日本シーティング・コンサルタント協会理事会

議 長 岩谷 清一 ⑩

議事録署名人 竹内 章朗 ⑩

議事録署名人 野口 僚子 ⑩